

振興会だより

よしだ

2024年(令和6年)
2月19日発行
第52号
吉田地区振興会

自主防災会体験学習への参加

まちづくりリーダー研修

コロナ禍でなかなか行事が出来ませんでしたが、昨年の12月16日(土)に振興会の行政区委員及び振興会役員を対象にした自主防災会体験学習を実施しました。振興会が目指す「安心・安全のまちづくり」を掲げ、二箇所の防災研修施設を訪ねました。

最初に訪れたのは、昨年の9月1日に開館したばかりの安佐南区八木地区の広島市豪雨災害伝承館です。

伝承館は、平成24年8月20日未明に発生した豪雨災害の記録などの展示や、防災減災のための『聴く・学ぶ・体験する』の学習設備が整備されており、『二度と誰にも経験してほしくないために語り継ぐ場』という思いで設立されました。ここで約2時間の研修を受けました。

次の研修場所は、安佐北区倉掛の広島市総合防災センターです。ここでは防災知識や災害時



(伝承館の展示資料の説明を受ける)



(てんぷら油火災の消火訓練)

の行動力などを身につけるための体験学習を受けました。

実際に足元が震度6で横揺れする地震体験や、煙の中からの脱出、そして消火器の扱い方法などを体験しました。

これらの訓練が実際に役に立つ様な事が有ってはほしくないが、もし、そのような災害に直面した時には直ちに対応できるようにになりたいものです。身の引き締まる一日でした。

参加者の一言

- 研修はとても良かった。災害が起こる前に近所同士で声を掛け合って行動確認をしていくなど地区で研修ができたと思う。
- 初めて振興会の研修に参加しました。一人ひとりが自覚して研修に参加することが大切です。
- 災害はいつ起こるか分からない。よって、研修したことを理解しているつもりでもいざとなったらと思うと不安です。繰り返し返しの訓練が大切です。
- 震度6の地震体験がすごく怖かった。しかし、この規模の地震は実際に起きています。貴重な体験でした。
- 機会があれば再度防災学習に参加したい。そして、平日頃から防災意識を向上させたい。
- 大変参考になった。今までこういった訓練は無かった。今後、積極的に取り組んでいきたい。
- 避難の経路・皆んなどの連絡方法、避難の時の準備物など考えるきっかけができた。
- 最近、「自助・共助・近助で、公助は無いものと思え」とのこと。やはり自治会や近所同士の活動が一番大切だと感じた。

花いっぱい運動

環境福祉部は、昨年の11月11日(土)にJAひろしま広島北部地域本部前で、秋の花の植栽作業を実施しました。

棘の有るつる状の植物もはびこる雑草だらけの状態でしたが、集まってくれた会員さん達が、手際良くきれいにしてくださいました。パンジーとピオラの苗を植え、鹿対策の防獣ネットも設置しました。

近年、鹿の被害に遭うことが多く、作業がむなしくなることもありますが、今回は、大きく綺麗に咲いて欲しいものです。



(吉田小学校と吉田保育所への苗のプレゼント)

また、吉田小学校・吉田幼稚園・吉田保育所にも花の苗をプレゼントしました。児童や園児たちもそれぞれの花壇に苗の植え付け作業をし、花いっぱいの花壇になるのを楽しみにしています。

最後になりましたが、作業に参加していただきました環境福祉部の皆様、ご協力有難うございました。

まちづくりリーダー研修を終えて

平成26年8月20日の集中豪雨によって、広島市安佐北区と安佐南区で多くの土石流が発生した。その豪雨災害の教訓を伝える広島市豪雨災害伝承館が昨年の9月に開館しました。被災者の体験談の映像や土石流・崖崩れが相次いで発生した当時の状況を伝える映像や写真が展示エリアに並び、自然災害で得た教訓や知識を学びました。

直面する大災害にいかに対処できるか、できなかったか。後で悔やまない様にするために「災害」にどう立ち向かうかは、本当に他人事ではなく、明日はわが身か・それに対応することが求められます。

次の研修の場の広島市総合防災センターでは、消火器の取り扱いについて学びました。普段目にすることはあっても、手にするのは初めてです。消火作業は確実に、かつ、指揮者の号令やかけ声により力を合わせて効果的に行う事が重要との事です。次は地震体験です。床が震度

6で横揺れすると何もすることができません。ただ頭を守るだけで精一杯でした。近い将来、確実に起きる南海トラフ巨大地震の規模は、正月に起きた能登半島地震の規模と同じくらいではないでしょうか。

次の体験は、煙が充満した建物からの脱出です。煙で部屋の中が何も見えず、姿勢を低くして壁伝いに脱出します。この煙体験もまさに身体で感じる事が出来るよい体験でした。

今回の体験を通して、普段から防災備蓄をし、災害が起こりうることを考え、意識を高めておくことが非常に大切であるとつくづく感じました。

五丁目下 茶谷景太郎





雑草を取り除き施肥・
整地後にマルチをし、苗
を植えました。鹿の
被害に遭わない様願って
います。

・・・吉田幼稚園から おたよりが届きました・・・

吉田地区振興会からパンジーとビオラの苗をいただきました

今日はみんなで植え付けです

たっぷりお水も
あげました

一株ずついねいに
植えていきました



振興会のみなさん
ありがとう ございました
みんなでたいせつに
そだてます

吉田小学校

書初め大会

新年1月9日(火)、吉田小学校全校児童を対象に書初め大会が行われました。コロナ禍以前は希望者のみ参加の大会で、丹比・吉田の振興会が主催していましたが、以後は学校の行事となり、振興会はお手伝いの立場として参加しています。

指導には吉田高校書道部の生徒さん16名と地域の方が当たられ、児童は作品の中から1点を提出し、廊下に掲示されて審査を受けることになりました。

書初め大会の後は、学校運営協議会・PTA・振興会の役員の方が調理した熱々の豚汁400食を振る舞いました。



第26回吉田町グラウンドゴルフ チャンピオン大会結果報告

昨年の11月19日(日)に吉田運動公園で29チーム 182名の選手が参加して開催されました。

団体では、上新屋郷チームが、また個人では、西土手の平岡嘉子さんがめでたく優勝されました。その他、吉田地区の皆さんの成績は、次のとおりです。

【団体の部】

- 5位 西土手サロン
- 6位 郡山B
- 7位 五丁目
- 17位 元気クラブ
- 19位 川向
- 20位 郡山A

【個人の上位の部】

- 優勝 平岡嘉子(西土手)
- 6位 桑本克己(左円)
- 9位 井上末子(上迫)



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も振興会活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、新年早々に大地震が発生しました。毎日、テレビのニュースで放映されていますが、収まらない余震、そして冷たい雪に雨。その為、復旧活動は中々はかどりません。一日でも早く元の生活に戻られることをお祈り致します。

こうした大きな地震は私たちのまちにも30年以内には発生するとのこと。それは**南海トラフ巨大地震**です。もし、この様な地震が発生した時に私たちは正しい避難行動をとることができるでしょうか。昨年の12月の防災研修会で、震度6を体験し、体を守る方法を学びました。しかし、とっさに出来るでしょうか。ガスコンロの火はどうするの。建物からの避難はどうするの等々。いつ発生するか分からない災害には、日々の備えが大切です。

今田 基良